

新着！ 海の生き物レター

水族館
08.7.12
Vol.18-No.5



通算 27 シーズン目！ アカウミガメが 今年も産卵しました

A Tradition Continues:
Another Loggerhead Turtle Nesting



産卵翌日、卵を掘り出しながら、砂の深さや温度を記録します。

ウミガメ回遊水槽では今年もウミガメの産卵シーズンが始まりました。今シーズンは1頭のアカウミガメ（個体番号：CcW-19）が水槽につながる人工砂浜で4回産卵しました（令和8年7月4日現在）。人工砂浜はふ化に適した温度管理が難しいので、産卵翌日に飼育係が卵を掘り出して「カメ類繁殖研究施設」の人工ふ化場に移します。これらの卵は順調であれば約2か月でふ化に至ります。今年もたくさんの赤ちゃんアカウミガメに会えるのが楽しみです。



令和8年6月9日に産卵された卵は85個で、
平均サイズは直径40.5mm、重さ36.1g(n=10)でした



産卵から24日経過した卵
光を当てると胚胎（卵の中で育っている赤ちゃんガメ）がうっすらと
見えます。黒く見えるのが眼、赤い筋が血管です。